

はじめに

ういずサポートセンターは

「障害者(児)の社会参加支援と生活の質を豊かに」

をテーマに

障害の有無にかかわらず、

*自分の好きなことを見つけ、その中で自信をつけていく。

*自分で選ぶことを大切にして、自立した生活をおくる。

を目指して、2003(Ｈ15)年10月より障害福祉サービスの

提供を行ってきました。

少しでも仕事をしてみたい

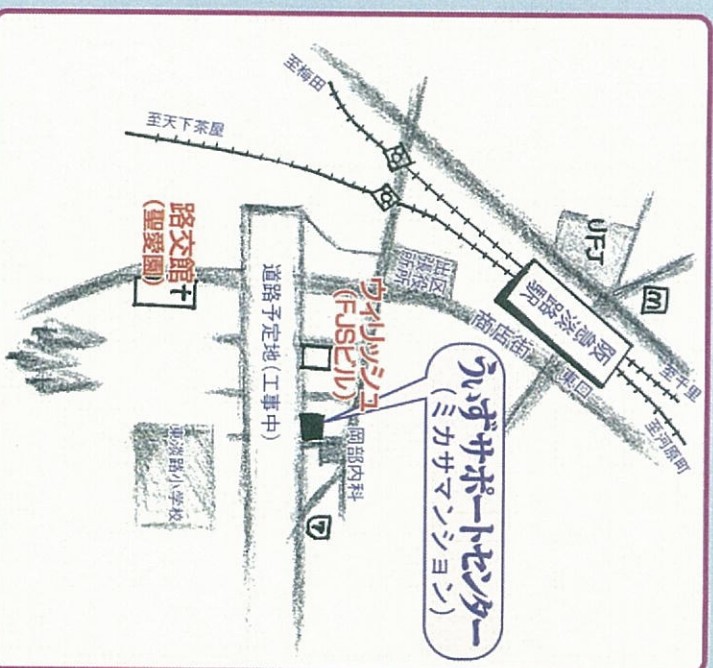
ずっと家にいるのが何かやってみたい

お出かけしたいけど一人では心配

困っています!! 助けてほしい!!

自分を大切に生きるため、小さな一歩から始めたい!!

障害者(児)やその家族の方々のこんな声にこたえて、
みなさまの「ともに寄りそい、ともに地域で生きる」を
サポートしていきたいと願っています。



阪急淡路駅(東口)下車徒歩5分



社会福祉法人 路交館

ういずサポートセンター

〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-11-5

ミカサマセンター101号

電話 : 06-6379-1059

FAX : 06-6321-3481

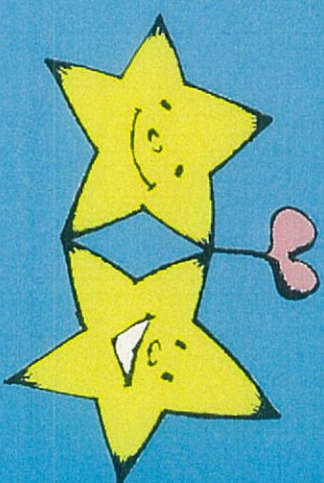
Email : y.yamamoto@rokoukan.or.jp

URL : www.rokoukan.or.jp

障害者の「自立」と「社会参加」を支援します

希望に満ちた未来

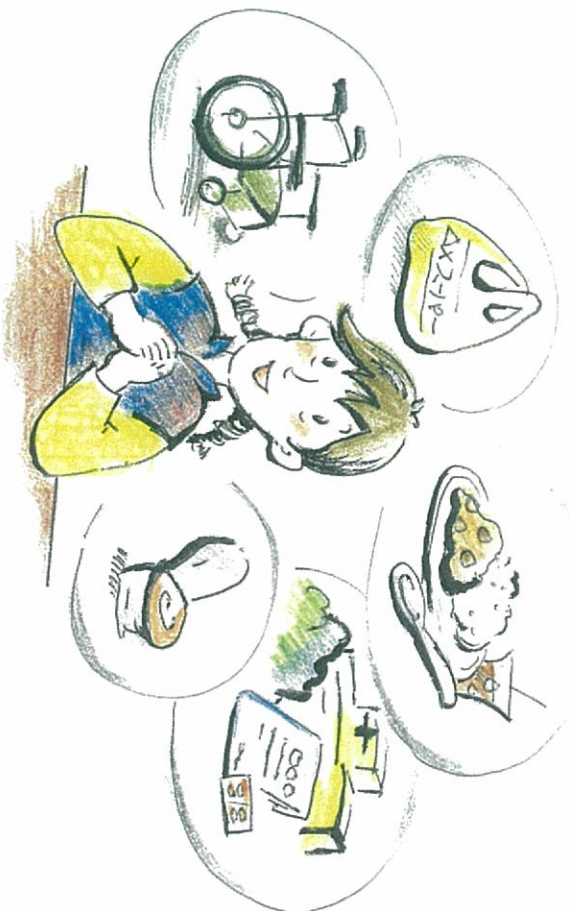
ういずサポートセンター



サービスの内容

1) 居宅介護(ホームヘルプ)

ヘルパーが家に伺って、身の回りのお手伝いをします。
ヘルパーが、あなたのできないことを手伝ってくれます。
身体介護…入浴・トイレ・食事の手伝い
通院の付き添いなど
家事援助…部屋の掃除・食事の用意・洗濯・買い物など
日常生活に必要な手伝い

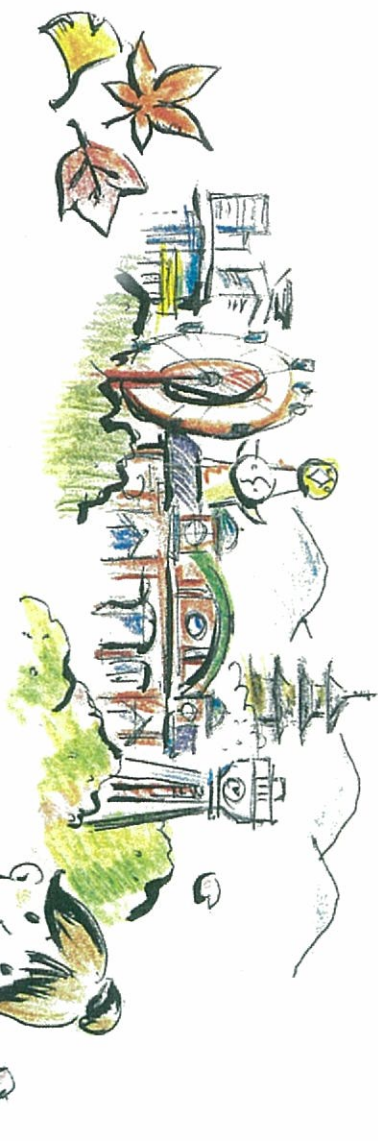


2) 重度訪問介護

体に重い障害があり、常に介護を必要とされる方の家にヘルパーが伺って、日常生活や外出のお手伝いをします。
居宅における入浴・トイレ・食事の手伝いなど
外出時の介護などの総合的な手伝い

3) 行動支援

重い知的・精神障害のある方が、安心して外出し活動できるように、経験を積んだヘルパーが支援をします。



4) 移動支援

買い物や映画・散歩など、ヘルパーと一緒に余暇活動を楽しみます。
社会参加に必要な各種外出に、ヘルパーが付き添います。



サービスを利用するには…

まず、お近くの区役所で手続きが必要ですよ。
申請や手続きに関しても、お気軽にご相談ください。

電話問い合わせ

06-6379-1059
月～金曜日 9～18時

大阪府指定居宅介護事業所「いずサポートセンター」
《事業所番号》 2713000020
大阪市指定居宅介護事業所「いずサポートセンター」
《事業所番号》 身体:27100100574166
《事業所番号》 知的:27100200574165
《事業所番号》 児童:27100300574169
《事業所番号》 精神:27100500574162

ご利用案内

「ウイリッシュ」を利用するには？

市町村より取得した受給者証が必要となります。利用の仕方等説明させていただきます。

「ウイリッシュ」の利用時間は？

営業時間 9時～18時
活動時間 9時30分～15時30分
余暇支援活動 16時～18時

「昼食」は？

毎日、日替わりの手作りメニュー2種類から選べます。
(平成17年10月に実施された共同募金によりオーブンしました。)

「ウイリッシュ」に通うには？

一人で通うには不安な方は「サポーターセンター」にご相談下さい。付き添いや自動車での送迎のご相談にも応じます。
(範囲限定あり)

「ウイリッシュ」の利用費は？

2006年4月からスタートした「障害者自立支援法」によるサービスが利用できます(利用者は1割負担となります)。「障害者自立支援法」についての利用の仕方、詳しい情報説明にも対応させていただきます。

「はじめての方」は？

お試し体験も受け付けております。日時等は相談に応じます。



お問い合わせ先

社会福祉法人 路交館

ウイリッシュ

所在地：大阪市東淀川区東淀路2-15-10

FUSEIL

電話：06-6379-1059

FAX：06-6321-3481

Email：willish@rokoukan.or.jp

URL：www.rokoukan.or.jp

障害者の「自立」と「社会参加」を支援します

希望に満ちた未来

ウイリッシュ

仲間と一緒に趣味や作業をする気軽に通える場所です

活動の目標

- ◎ 地域で障害者が一人の市民として自立して生活することを目指します。
- ◎ 一人ひとりの自立を目指して、日常生活の具体的な行動を支援します。
- ◎ 達成した喜びを共有できる作業活動を支援します。
- ◎ 地域の人々と積極的に交流できるよう支援します。
- ◎ 好きなことを見つけ、趣味と一緒に楽しむことを支援します。
- ◎ 本人や家族が社会生活を健全におくれるよう各種の相談に応じます。

介護給付サービス

生活介護：常時介護を必要とする方に対して、食事・入浴・排泄等の日常生活面の支援をしながら、創作活動又は、軽作業等の生産活動の機会を提供します。(障害程度区分の基準があります)

訓練等給付サービス

自立訓練（生活訓練）：自立した日常生活又は、社会生活が営めるように一定期間地域生活への移行、生活能力の向上のために事業所への通所、利用者の自宅への訪問等必要なプログラムを提供します。

就労移行支援（一般型）：一般企業等への就労を希望する方に対して、一定期間就労に必要な知識と就労者として基本的な態度を身につける為、適性に合った職場への就労、定着を目的としてのプログラムを提供します。

サービスの内容



軽作業



リネン（オムツたため）



クッキング



本館の外周清掃



余暇活動（カラオケ）



食堂での屋食

一日の流れ

午前	午後
9時30分 おはよう!!	1時30分 午後の活動
9時45分 始まりのミーティング (今日の予定確認 健康チェック)	2時15分 休憩
10時00分 午前の活動	2時30分 午後の活動
11時00分 休憩	3時30分 終わりのミーティング (今日の活動の反省)
11時30分 午前の活動	4時00分 終了
12時30分 屋食	4時00分 余暇支援活動
	6時00分 終了

余暇支援活動：日中活動以外の時間、土曜日、日曜日の休日の過ごし方についても相談にのります。

ご利用案内

利用するには？

市町村が発行した受給者証が必要です。くわしくはご相談下さい。

利用時間は？

営業時間 9時～18時
活動時間 10時～16時30分
社会参加(余暇)支援を、平日の16時30分以降や土・日曜等の休日に個別に相談を実施します(別途費用が必要です)。

屋食は？

近所のお総菜屋さんと契約し、日替わり健康メニューの昼食を提供しています。(実費を負担願います)

通うには？

送迎サービスを実施しています。(地域外や就労移行支援では実費を負担願います)。自分で通われる場合、必要な方には付き添いや見守りの支援を一定期間行います。

利用費は？

障害者自立支援法により給付費がでますので、その一割を負担願います。減免制度もありますので、ご相談下さい。

はじめての方は？

お試し体験も受け付けております。ご相談下さい。



路交館の基本方針

- 利用(児)者がかげがえのない一人として受け入れ、自分への信頼感を育てる。
- 利用(児)者一人ひとりが持つ「自分を成長させる」力を信頼する。
- 利用(児)者一人ひとりの違いを大切に、多様性を尊重する。
- 互いへの信頼感を育み、違いを認めて互いに力を合わせる感性を養う。
- 家族・保護者が生きがいを持って働き続けられるよう、その就労を支援する。

お問合せ先

社会福祉法人 路交館

ういずサポートセンター守口

所在地：守口市滝井西町三丁目5-12

電話：06-6996-1715

FAX：06-6996-1745

Email：moriguchi@rokoukan.or.jp

法人本部

(こちらに連絡をいただいてもよいです)
所在地：大阪市東淀川区東淡路二丁目7-5

電話：06-6321-3955

FAX：06-6325-6320

URL：www.rokoukan.or.jp

障害者の「自立」と「社会参加」を支援し、
希望に満ちた未来を共に！

ういずサポートセンター守口

多機能型【生活介護/就労移行(一般型)】事業所

活動の目標

- 地域で障害者が一人の市民として、自立して生活できるよう支援します。
- 一人ひとりの自立をめざして、日々の生活や活動を支援します。
- 「自分ができる」喜びを、仲間たちと喜びあえるよう作業活動を支援します。
- 地域の人々と仲良くなり、楽しく暖かい地域作りに参加できるよう支援します。
- 「したいこと」を仲間といっしょに見つけ、いっしょに楽しめるよう支援します。
- 障害者やその家族が、あたりまえな地域生活ができるよう、いろいろな相談に応じ、また必要な支援をします。

介護給付・訓練等給付サービス

生活介護：
(年齢制限なし)

日常生活や食事、排泄等に支援を必要とする人に、必要な支援を提供しながら、軽作業等の生産活動や創作活動への参加の機会を提供し、地域社会の一員として充実した社会生活ができるよう支援します。また、希望や適正により5年以内での就労移行支援への移行をめざします。

就労移行支援：
(利用年齢2年間(月延長可能))

一般企業などへの就職を希望する人に、就職に必要な態度や知識・技術を身に付ける就労移行支援プログラムを提供します。その後、適正にあった職場を斡旋し、また定着促進のため職場訪問を行うなど就労定着支援プログラムを提供します。

社会参加(余暇)支援活動：

活動終了後や土曜・日曜などに、ういずサポートセンター(移動支援等事業所)と連携し、買い物活動や見学活動、散策などの社会参加(余暇)支援の活動を実施します(別途費用が必要です)。

相談支援事業：

専門のスタッフが、障がいのある人およびその家族の相談を受け、住み慣れた地域でいきいきと暮らすため、各種障害福祉サービスの利用の仕方等、各種相談・支援を行います。



朝の体操

北丘聖愛園清掃。

作業風景

クッキング

創作活動

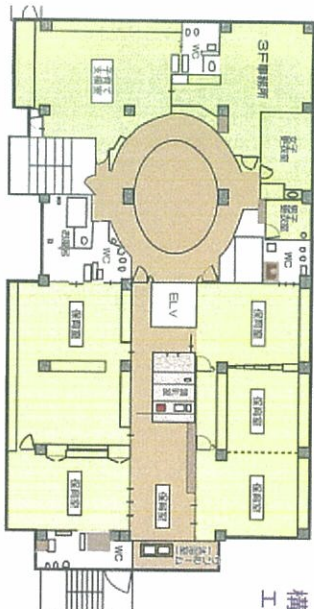
カラオケ

サービスの内容

一日の流れ	
1:30～ 作業 【レクリエーション活動】 火曜日：製作・運動・カラオケ等 ⇒生活介護 金曜日：クッキング・運動・外出等 ⇒全員	3:00～ (散歩⇒生活介護)
10:00～ ミーティング	
10:25～ 朝の体操	
10:30～ 作業・軽作業等 木曜日：北丘清掃作業 洗車作業	
3:45～ おやつ	
4:00～ 帰る用意 ミーティング	
4:30 終了	
4:30～ 《余暇活動(本場)》	
12:30～ 昼食	

建物案内図

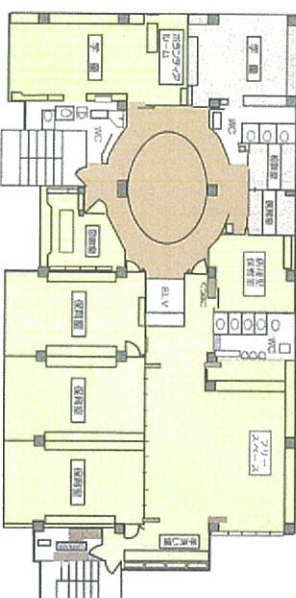
3F見取り図



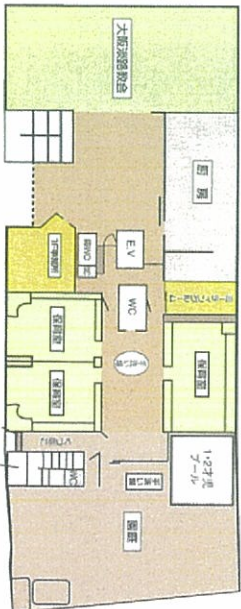
構造:鉄筋コンクリート3階建て
エレベーター設置・リフトあり



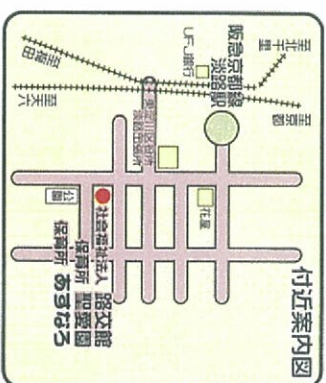
2F見取り図



1F見取り図



阪急京都線・北千里線「淡路駅」(地下鉄堺筋線乗り入れ)下車・南に徒歩5分



社会福祉法人 路交館ではこんなこともやっています

地域子育てセンター

子どもは一人では育たない。母親は一人では育てられないから...

一時保育・休日保育

「一週間のこの曜日はあすかっでほしい」、「いつもあすかっでいる保育所がお休みの日曜日、でも、どうしても仕事がある」と言ってきたら、あすかっで保育所へお越しください。事前には面接・登録に来て頂ければ、後は電話で予約ができます。(予約は当日でも可) (体験保育あり)

どんぐりクラブ(幼児教室)

共同子育てサークル「ぶくぶく」

育児相談

子育て講座

つくしクラブ子どもの家

(小学1年生～6年生)

放課後の子どもたちに仲間遊びの場を! テーマは「はらっぱ」。障害を持つ子ども持たない子も、放課後に楽しい仲間遊びのときを過ごします。



社会福祉法人 路交館



保育所 聖愛園 保育所 あすなる

(定員120名、定員45名 0才児～5才児)
基本保育時間 8:30～16:30
延長保育時間 (朝) 6:30～(夜) 23:30

〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路2-7-5

TEL 06-6321-3955(代) 06-6328-8183

FAX 06-6325-6320

E-mail:mp@rokoukan.or.jp

HP:http://www.rokoukan.or.jp

障害を持つ子ども持たない子どもひとりひとりのちがいを大切に、互いに育ち合う仲間作りを!!

路交館の基本事業理念

路交館の保育の3つの基本テーマ

1. 「子どもは、子どもたちの中で育つとき、生き生きと自分を成長させる。」
2. 「親は、共同して子育てするとき、子育てが楽しく豊かになる。」
3. 「保育は、一人一人の子や親の生活に寄り添うことから始まる。」

路交館の保育の5つの基本方針

1. かけがえのない「一人」として受け入れ、自分への信頼を助長する。
2. 子どもたち一人一人が持つ「自分を成長させる力」を信頼する。
3. 子どもたち一人ひとりの違いを大切に、多様性を尊重する。
4. 互いへの信頼感を育み、違いを認めて共に力を合せる基礎的な力を養う。
5. 保護者が生きがいを持って働き続けられるよう就労を支援します。

「障害児共同」保育

「この子を見捨てられない」からはじめて30年余り。障害を持つ子ども持たない子ども共にあそび、生活し、互いに育ち合う保育をしています。

おうち保育 (夕食をともなう延長保育)

夕食を食べる仲間といっしょに、ゆったりとしたスペースで過ごす保育。子どもたちの生活リズムを大切にします。

たてわり保育

1981年より、たてわり保育にとりこんでいます。ひとつのクラスに異年齢児の子どもたちが、きょうだいのように関わり合い、生活を共にしています。3〜5歳児と1〜2歳児のたてわりクラスがあります。

病氣明け保育 (ひよこルーム)

「昨日まで熱があつて、後一日休ませてあげたけれど、仕事は…」というジレンマはつきもの。そんなときは、ひよこルームを利用してください。ゆったりと一日を過ごせます。登録制。

年間行事

- 4月 入園式
進級式
懇親会
クラス写真撮影
- 5月 園外保育
- 6月 たてわりクラス(3・4・5才児クラス)
園内一泊保育
- 7月 フォーラム開き
5才児園外宿泊保育
- 8月 夏休み(中旬ごろ)
- 9月 敬老の日の集い
- その他 おたんじょう会(毎月)
特養・身障者施設との交流
- 10月 うんどう会・園外保育
- 11月 観劇・クラス遠足
- 12月 生活発表会・クリスマス会
冬休み(12/28ごろ〜1/4ごろ)
- 1月 冬休み(1/28ごろ〜1/4ごろ)
もちつき会
- 2月 節分・5才児小学校参観
ゆりクラフ(5才児クラス)開始
- 3月 卒園式
進級



生活発表会

観劇(年2〜3回)
発育測定(毎月)
各種検診(年1〜2回)



クリスマス会



うんどう会



せつぶん

保育所の一日

06:30	07:00	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:30
開所	順次登所 (延長保育)	あつまりの 「おはよう」	うんどう会	① 昼食	自由あそび	昼寝	おやつ	① 順次降園 (延長保育)	おやつ	① 夕食	あそび	ゆったり	順次降所	① 閉所			



夕食

あそび

ゆったり

順次降所

① 閉所

＝ 路交館の基本事業理念 ＝

路交館の保育の3つの基本テーマ

1. 「子どもは、子どもたちの中で育つとき、生き生きと自分を成長させる。」
2. 「親は、共同して子育てするとき、子育てが楽しく豊かになる。」
3. 「保育は、一人一人の子や親の生活に寄り添うことから始まる。」

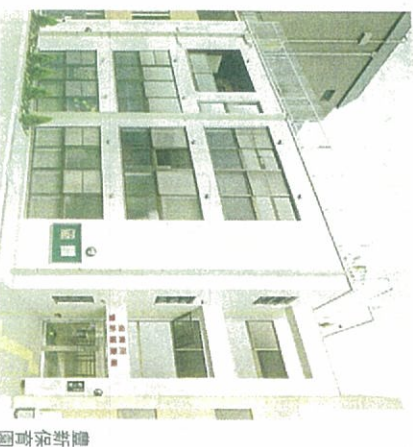
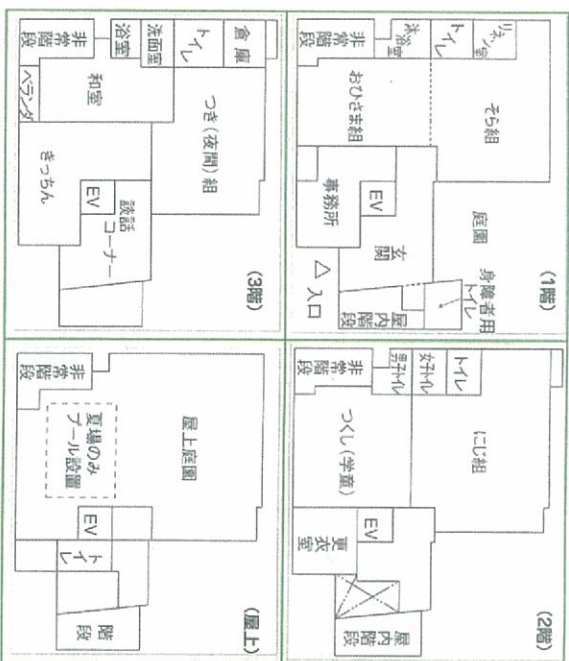
路交館の保育の5つの基本方針

1. かけがえのない「一人」として受け入れ、自分への信頼を助長する。
2. 子どもたち一人一人が持つ「自分を成長させる力」を信頼する。
3. 子どもたち一人ひとりの違いを大切に、多様性を尊重する。
4. 互いへの信頼感を育み、違いを認めて共に力を合せる基礎的な力を養う。
5. 保護者が生きがいを持って働き続けられるよう就労を支援します。

路交館の保育の9つの目標

1. 「自分らしさ」を大切に、何事にも積極的な子どもを育てます。
2. しなやかでしたたかな身体と感性を持つ子どもを育てます。
3. 違いを大切に、共に力を合せることができる子どもを育てます。
4. 自分と仲間を信頼し自分で考え表現できる子どもを育てます。
5. 親も子ども明日を楽しみにできる保育を目指します。
6. 一人一人が胸を張って小学校の門をくぐれる保育を目指します。
7. この子どもたちが将来我が子を入所させたいと思う保育を目指します。
8. 最もしんどい立場に置かれた子どもに眼差しを注ぐ保育を目指します。
9. 地域に根ざし地域の子育て力の向上に寄与する保育を目指します。

＝ 園舎見取り図 ＝



社会福祉法人 路交館
豊新聖愛園
 所在地: 大阪市東淀川区豊新3-25-5
 電話: 06(63325)2405
 FAX: 06(63325)2406
 E-mail: houshin@rokokukan.or.jp

長時間・夜間保育が必要な方の保育所

ほうしんせいあいえん
豊新聖愛園
 保育所

保育所
豊新聖愛園

一日の生活の流れ

-

7.2.2.

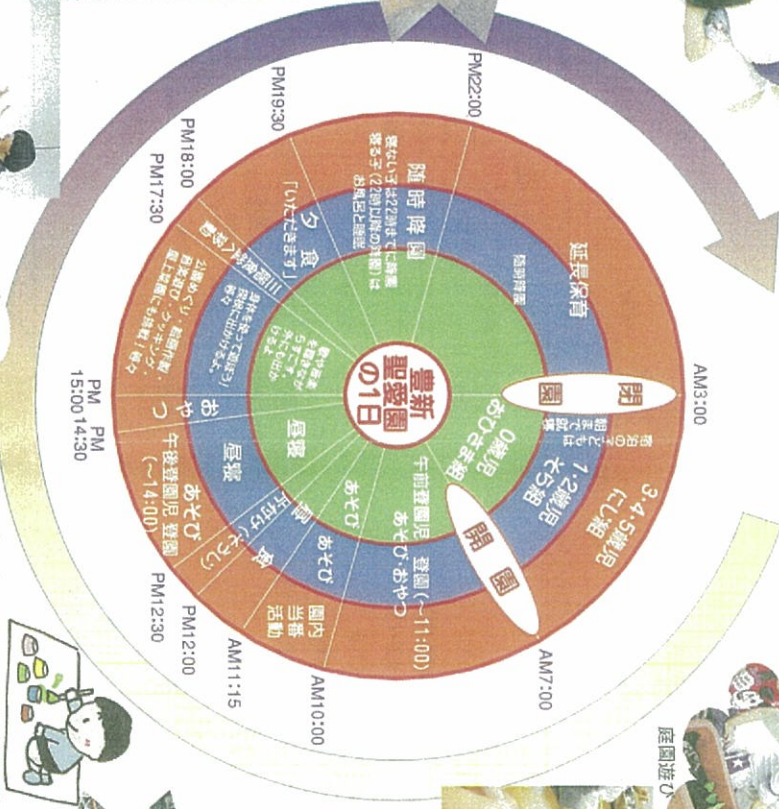
-
- ツツキ

84

-

100-4-1

散步風景



お誕生
避難
毎月17
造形
3・4歳

每月行事 保險行事

お誕生会
内科検診(年2回)

發育測定

<毎月17日前後に実施> <毎月月初め頃に実施>

造形教室

歯科検診

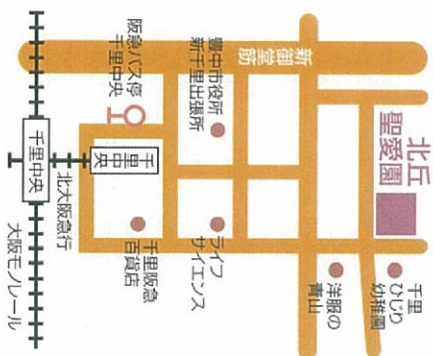
<3・4歳児、5歳児>



保育所 北丘聖愛園

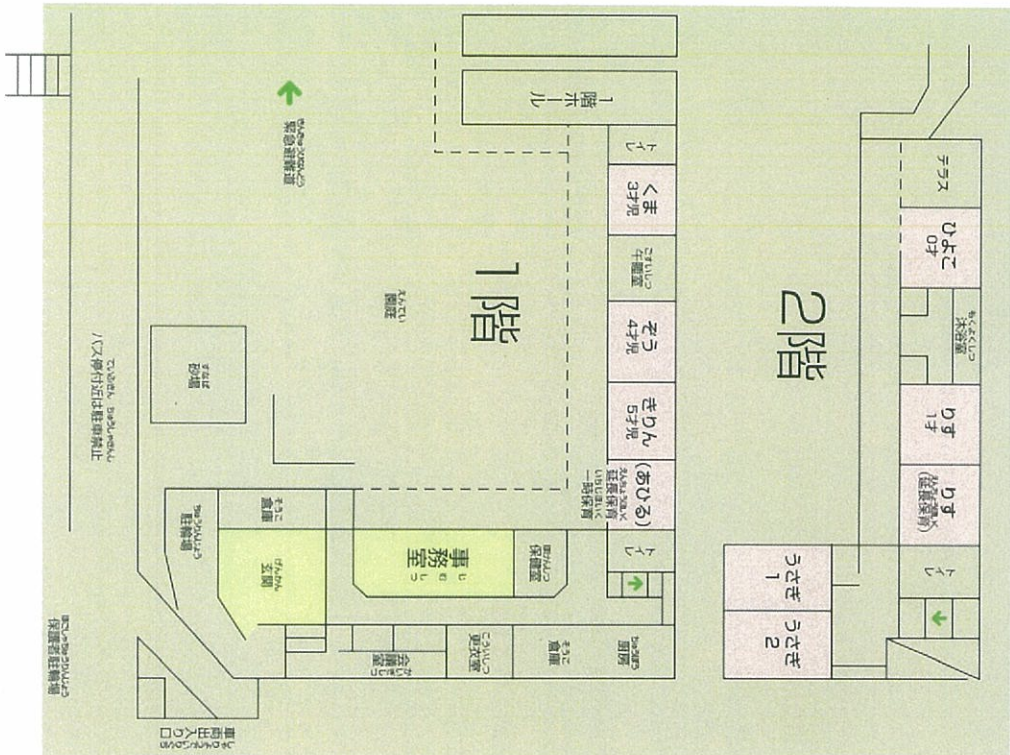
社会福祉法人路交館

定 員：140名（0～5才児）
基本保育時間：07:00～18:00
延長保育時間：18:00～19:00



北大阪急行・大阪モノレール 千里中央より徒歩10分

館内案内



社会福祉法人 路交館
(法人本部)
〒533-0023
大阪府豊中市区東淡路2-7-5
TEL. 06-6321-3955
FAX. 06-6325-6320
E-Mail rmp@rokoikan.or.jp
URL http://www.rokoikan.or.jp



保育所 北丘聖愛園

社会福祉法人路交館



保育所 北丘聖愛園

560-0081 大阪府豊中市新千里北町1-18-1
TEL.06-6832-2778 FAX.06-6872-6904
e-mail: kitaoka@s@eaf.ocn.ne.jp

「子育ては母親だけの責任」ではありません!

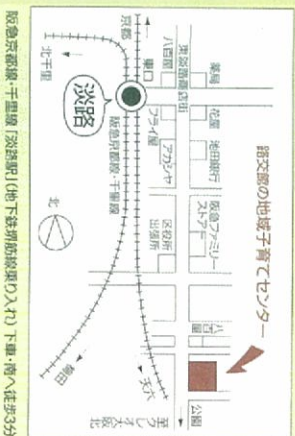


昔は、子どもの育ちに両親だけでなく、祖父母や年長の兄弟、近所の大人たちと、さまざまな人々が関わっていました。が、核家族化が進むとともに、子育ての責任が母親だけに押しつけられていくようになります。

子どもは、色々な性格や考え方を持った大人たちと出会い、同じ年代の子どもたちと一緒に遊び育ちあうことで、社会の一員として育ちます。また、親は色々な人々の手助けや支えがあってこそ、子どもの「生」に自分の「生」を費かせ、楽しく子育てができます。

わが子だけを見ていたら、子育てはしんどい仕事ですが、親同士が手をつなぐだけで、いっぺんに子育てが楽しくなります。子育ての悩みを誰かとわかちあえたら、悩みすら楽しいものに変わります。子育てを必死で戦うのではなく、「ちよっ」とこの子を預けてリフレッシュ! できたら、また新たな気持ちで楽しい子育てができますと想います。

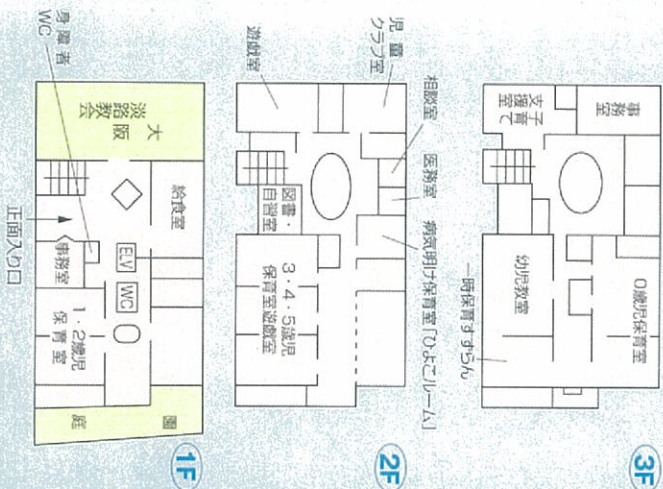
鈴木 祥蔵 (地域子育てセンター所長)



阪急東灘線・千鳥駅(地下鉄新大阪線乗り入れ)下車・南へ徒歩3分

建物案内図

構造・鉄筋コンクリート3階建て
エレベーター設置



社会福祉法人 路交館 ☎(06)6321-9955(代)

保育所 聖愛園/夜間保育所 あすなろ

〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路2丁目7番5号 FAX(06)6325-6320
http://www.rokoukan.or.jp E-mail:likose@rokoukan.or.jp

2007年3月改訂

子どもは
親で育たない。
母親は人でない。
だからない。

路交館の 地域子育てセンター 淡路路のご案内

社会福祉法人
路交館

障害を持つ子ども持たない子ども...
一人ひとりの違いを大切に、
互いに育ちあう仲間づくりを!

社会福祉法人路交館は、聖愛園が「この子を見捨てられない!」思いで障害児を受け入れて30年余。障害を持つ子ども持たない子どもと一緒に育ちあう保育で、一人ひとりの「違い」を大切にすること(多様性)や、「人」は一人では生きられないこと(共生)の大事さを学びました。仲間たちを支えられて一人ひとりが一杯の力を発揮し、自分たちで問題解決する力を育てることを目標に保育しています。

路交館のこれまでの保育経験を生かし、地域の子育て子育てを応援するため、地域子育てセンターを開設しています。子育てで悩むママさんやお父さんだけが悩むのではなく、一緒に悩み解決の道をさぐります。

この地域の子どもたちが、友だちと育ちあって自分らしさを発揮できたらいいいなあ、との思いで開設しました。

路交館の地域子育てセンターは、子どもたちが生き生きと生活できるように、そして子育てが楽しいと思えるように、地域の子育て・子育てを応援します。

保育所聖愛園/夜間保育所 あすなろ

- 障害を持つ子ども持たない子ども...いるんな子どもがいていいよ!
- 産後期・育児明け保育
- 年長途中入所保育
- 長時間・延長保育
- 病児向け保育
- 世代間交流保育(高齢者施設訪問・身体障害者施設訪問)
- ...たてわり保育の中で、大きい子ども小さい子ども自分の出来ることにチャレンジ! 互いに育ちあう子どもたちの世界を大事にしています。
- 働くママが安心して働ける子育て環境を!!
- 早期・夜延長保育
- ...保育所保育の枠を超えて早期・延長、フリースタイル活動など幅広い活動に緩やかに対応、仲間と一緒に夕食・睡眠など、子どもの育ちと生活を大切にしたい保育をめざします。
- 保育時間 6時30分~23時



お母さんの 子育て連続講座

子育てに迷われる日常の生活の中で、ほっとひと息ついて気持ちをリフレッシュすることがとっても大事!!
講師の話聞いて、おしゃべりして、お茶を飲んで、子育て仲間をつくりましょう。
クリスマスカード作り、からだほぐし、アロマテラピー等があります。
年8回程度、有料（お茶代程度）、保育あり



みんなが
いっしょに
がんばるぞい



はじめの
おしゃべり

“実家の父が入院したけど” お子さんを置いて看病に行けない 一時保育



子育ては24時間いつでも、どんなときも...
育児疲れ・家事のストレス、そんな時、自分のちよっと預かってくれる人がいたら...!
子育てリフレッシュ・冠婚葬祭・介護・通院・ボランティア活動などのお手伝いします。
昼間一時は月～土曜日、8時～19時
夜間一時は豊新聖愛園を紹介します。
登録制（有料）事前に申し込んでください。
（大阪市の委託事業です）

幼児教室

幼稚園・保育所に通っていない子どもたちが集まって、子育て指導員と一緒に遊び、経験を積みます。
お給きしたり、うたをうたったり、散歩にも出かけるよ。
そのあいた、お母さんもちよとリフレッシュ！
仲間遊びの最初の一步。みんな集まれ！
月～金曜日、9時30分～12時30分
登録制（有料）



9 12
6 3

お母さん！ ついでに悩まないで！

子育て相談

子育て中のお母さんの不安や悩みはつきまぜせん。
夜泣き・授乳・離乳食・発育の心配・言葉の遅れなど、子育て中のお母さん、お父さんの悩みに、一緒に考え、アドバイスします。
いつでもご相談ください。
無料

「おしゃべりDAY」

毎週木曜日、10時30分～12時
親子自由参加、無料
親子さんをおそばにしながら、お母さんのおしゃべりタイム。
「コソコソララッチ」
毎月第2木曜日、12時～13時
毎月第2500円で保育所の給食をコソコソ500円で保育所の給食を食べてみませんか？



9 12
6 3

「あそぼうDAY」

地域の子育て中のお母さん、お子さんの友だちづくりの第一歩。
保育所の園庭で遊んだり、隣の公園でゲームをしたり...遊びのちよとをのぞいてみませんか？
毎週火曜日、10時30分～12時
親子自由参加、無料
（阪市労働局の子育て支援事業です）



遊ぶのも友達と
あそぶのも
あそぶひろば

9 12
6 3

休日保育

休日出勤や介護など、休みの日に保育してくれる人がいない！ そんなときのための保育です。保育園・幼稚園に行っている人も保育が受けられます。
8時～18時
登録制（有料）事前に申し込んでください。
（大阪市の委託事業です）

9 12
6 3

2丁目文庫

地域の人がちよ自由に借りられる三三図書館「2丁目文庫」を園庭横に設置しています。



ふれあい広場

園児だけでなく、地域の親子やお年寄りの方々にも園の行事と一緒に楽しんでもらえるように、企画しています。
●うんどうかい
●もちつきバザー 等
その都度お知らせします
（当日受付、有料）

路交館の地域子育てセンター



地域子育てセンターは、路交館からの東淀川の地域に集まる子育ての拠点です。
応援し、この地域で子育て中のお母さん、お父さんと共に育ちあえる場です。